

2020年6月9日

各位

会社名 ミナトホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦  
(コード: 6862、東証 JASDAQ)  
問合せ先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史  
(TEL 03-5847-2030)

## ITD Lab株式会社との 小型インテリジェント・ステレオカメラ共同開発のお知らせ

ミナトホールディングス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役会長兼社長:若山健彦、証券コード:6822)のグループ会社であるミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:相澤均、以下「MAT」といいます。)は、ITD Lab株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:紫垣卓男、以下「ITD」といいます。)との間で、新たな小型インテリジェント・ステレオカメラの開発・販売について共同で推進することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 概要

当社グループは、産業機器用途向けメモリーモジュール等の設計・製造・販売事業を手掛けるほか、デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション関連事業、システム開発関連事業等の多様な事業を展開しております。

ITDは、独自の視差計算手法を基盤とした東京工業大学発スタートアップ企業であり、同社のステレオカメラ技術による超高速3次元距離測定システムは、独自の超高速アルゴリズムによりリアルタイムでの測距を可能とし、自動搬送装置(AGV)をはじめ、多分野で広く活用されることが期待されています。

当社は2017年5月にITDとの間で業務提携契約を締結して以来、主に電子機器製造・開発に強みを持つMATがITDと共同でインテリジェント・ステレオカメラの開発を行っており、現在も多様な用途で複数の実証実験を実行中です。

一方でMATとITDは、これまでの活動の中で、現行のインテリジェント・ステレオカメラに対する期待とともに、特に自動搬送装置(AGV)等での自動運転中の障害物監視における3次元領域監視センサーのニーズを認識することとなりました。こうした状況におきまして、MATとITDは、AGV等での障害物監視における高い安全性へのニーズと、その解決策の一つとしての新たなカメラセンサーの市場性を鑑み、ITDが有するステレオカメラ・アルゴリズムを活用した小型のインテリジェント・ステレオカメラを早期に商品化すべく、共同での開発および販売に係る契約を締結することといたしました。

#### 2. 共同開発・販売に係る契約の主な内容

##### (1) 商品コンセプト

3次元領域での障害物監視センサーとしての用途を想定した、左右のレンズ間距離が従来機よりも3分の1以下となる小型・軽量インテリジェント・ステレオカメラ

## (2) 共同開発・販売

MAT及びITDが共同で、小型インテリジェント・ステレオカメラに係る開発・投資を実行し、2020年度中の市場投入を目指します。また販売活動についても両社共同で推進いたします。

## 3. 会社概要

### 【ITD Lab株式会社】

商号	ITD Lab株式会社
所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町 4259-3 東工大横浜ベンチャープラザW304
代表者	代表取締役CEO 紫垣 卓男
設立	2016年5月6日
事業内容	・ステレオカメラの開発、製造、販売、ライセンス許諾、導入支援、保守管理 ・ステレオカメラ技術に関するコンサルティング ・自動運転システムに関するコンサルティング

### 【ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社】

商号	ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社
本社	神奈川県横浜市都筑区南山田町 4105
代表者	代表取締役社長 相澤 均
設立	2018年4月9日
事業内容	・電子機器・精密機器等の開発・製造・販売及びこれらの受託、代理、仲介 ・環境関連機器・LED照明等関連機器の製造・販売及びこれらの受託、代理、仲介
株主	ミナトホールディングス株式会社 100%

## 4. 日程

- 2020年6月9日 小型インテリジェント・ステレオカメラの共同推進にかかる契約締結の決定
- 2020年6月10日 契約締結

## 5. 今後の見通し

両社が共同で今後の開発・投資を順次行っていく予定ですが、現時点では当社2021年3月期の連結業績に与える影響は未定です。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上